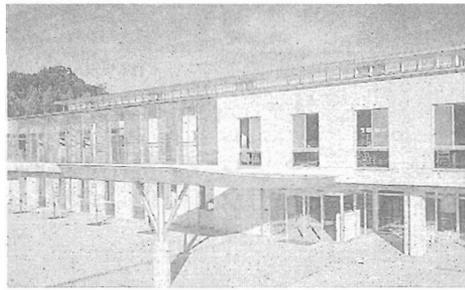


本県 奨励賞に創建築計画研

17日の全国大会で表彰

日本建築工務協会の連合会(日事連、高橋敏会長)はこのほど、建築作品表彰の受賞作品を発表した。このうち本県か



受賞作品のグレースホーム南側アブローチ外観と光庭

らは、奨励賞で介護老人保健施設「グレースホーム」設計の創建築計画研究所が選ばれた。9月17日に北海道で開かれる全国大会で表彰する。

作品表彰は、優れた建築作品を設計した単位会の一環として毎年実施している。今回は単位会から提出、第1次審査された49点の作品を対象に

第2次審査し、うち国土大臣表彰1点、優秀賞6点のほか奨励賞が選定された。本県関係で、奨励賞を受賞した創建築計画研究所の介護老人保健施設「グレースホーム」は、薩摩郡東郷町浮洲892-0の敷地952.1平方メートルにRC造2階建て4424平方メートルの施設。この施設は入所70人、通所20人の介護老人保健施設及び訪問介護ステーション

を有効に配置することで、やわらかい光を部屋に取り込みデザインにも反映している。建物周囲には散策路を設け、四季折々の草花や樹木を鑑賞できる。また、一部に自主菜園スペースを設け、リハビリ効果も図っている。

川内市の14年度一般会計9月補正予算案は7億4958万8000円を追加。累計総額2.65億1460万4000円となる。主な事業は、道路維持費(工事費1億1000万円)、都市開発事業費(同8910万円)など。このうち道路関係は、市内一円、維持修繕を実施するほか、道路新設改良費で工事費4150万円を充て、4路線の改良を行う予定。

【総務費】
▽一般管理費 158
▽情報管理費 262
▽庁舎管理費 7、4
▽民生費
▽身体障害者福祉費 1、050(家庭)
▽国民年金費 820
▽老人福祉総務費 1、150
▽養護老人ホーム費 700
▽児童福祉総務費 360

【農林水産費】
▽農業施設改良費 6
▽市単治山30、30
▽県単林道舗装費 7、900
▽林道舗装費 7、4
▽地 2、110(土地)
▽地 133、881(負担)県営老朽ため池整備・倉倉2、153 かんがい排水・農業用水10、589 広域農道・川薩2期、3期地区86、851 農業用河川工作物急応対策・堂坂3、360 水環境整備・天神池1、125 洪水防除 除たため池緊急整備・中郷下池2、153 さらさと農道緊急整備・水引9、200
▽海水防除事業費 4、000

【土木費】
▽道路維持費 100、000(維持修繕、側溝修繕・市内一円)
5、400
▽道路新設改良費 4
1、500(改良・4路線)26、200(県単道路整備負担)
▽河川総務費 42、000(急傾斜地崩壊対策)
▽都市計画総務費 9、332
▽下水道費 1、450(修繕)
▽公園緑地費 32、800(野間島公園に防球ネット、立山緑地公園に排水施設7、300 総合運動公園整備)法面工、桜の植栽グリーン・オアシス事業)散策路整備16、000 富里地区河川公園整備)案内板設置1、500

【災害復旧費】
▽現年単独災害復旧費 1、000
▽災害復旧費 6、352
【教育費】
▽小学校建設費 7、700(校舎建設)
▽中学校管理費 61
▽文化振興費 1、152
▽公民館費 6、352
【防災費】
▽住宅管理費 5、000(市営住宅トイレ水洗化)440
▽災害対策費 1、000
【事業費】
▽土地区画整理事業費 2、000

【簡易水道特別会計】
▽一般管理費 3、145(西方簡易水道基幹改良)

【天辰第一地区土地区画整理特別会計】
▽一般管理費 3、145(西方簡易水道基幹改良)

【事業費】
▽土地区画整理事業費 2、000

午後8時。宿を探すが電話も4軒目となっていた。街に向かう最終電車は出てしまっていた。この町から出ることはできなかった。車中で目にしたガイドブックのページにひきつけられてしまっていた。

今年の2月私はカデイス・アララルタル海峡の西側にあるスペインの古い港町「ローマ」前にあるスパーマーケットにいた。5軒目の宿で主人が関心を示した。すかさずどこでもいいから泊めて欲しいと頼み込んで、とにかくさっさと話をきいて、2段ベッドが並んだバ

た。主人はしばらく考えて、すべしと言った。タクシーを拾って直ちに向かった。通りを横断する電車の連なりから今宵は祭りであると思われた。

ツクバッカー達の宿であった。どこも満室であった。ベッドに腰をかけて、はっとして、両替を忘れていたのである。バッグの中をあ

この夜カデイスの町はカーニバルであった。地元の人々は、皆思い思いに仮装していた。町の屋台でビールを飲んで、通り中央の特設ス

テジでは歌謡ショーが始まった。このころは、暑時に宿に戻った。本番はともかく、これからようであった。にぎやかな乗降の行列が何度か柱元を通り過ぎた。鼓笛の音がどこにかなさそうと考えて町に繰り出した。

踏み場もない程ミミが散らかっていた。いかに過激な一夜であったかがわかった。午後8時のバスでセビリヤにたどり着いた時には、3ユーロしか残っていない。さうして、この日はじめての食事をとった。遠くに陽が沈もうとしていた。

カデイスでの滞在は、私に忘れ得ない旅の記憶を残している。アルバムのタイトルには「何故か「カデイスからの脱出」と記している」(出社土木事務所河川港灣課ダム建設係技師(術主筆))

鹿銀の県内景況
新設着工戸数は大幅減
住宅着工戸数は大幅減

鹿銀高銀は、このほど最新の県内景況を発表した。総括では「景況には依然厳しい面がみられる。底入れの動きは停滞気味」と報告し、建設関連は「公共工事発注、住宅建設計とも前年を下回り厳

200(市内診療所管理)200(修繕)清掃総務費1、690(378)クリーンセンター費(23、295)業務)20、000(修繕)環境衛生費4、109(環境保全対策補助)農林水産費)農業施設改良費68、200(土地改良)市単治山30、30)県単林道舗装費7、900)林道舗装費7、4)地2、110(土地)133、881(負担)県営老朽ため池整備・倉倉2、153)かんがい排水・農業用水10、589)広域農道・川薩2期、3期地区86、851)農業用河川工作物急応対策・堂坂3、360)水環境整備・天神池1、125)洪水防除)除たため池緊急整備・中郷下池2、153)さらさと農道緊急整備・水引9、200)海水防除事業費4、000)5、000

しさが続いている」とまとめた。詳細報告では、公共工事(7月)は、発注件数は増加しているものの、金額は前年を下回っており、また、繰越工事も残り少なくなり、業者の手

持工事量不足感は根強い。民間建築も、焼酎製造業など一部で工場建設等がみられるが、全般的には数は少なく依然厳しい。新設住宅着工戸数は(6月)は、前年比24.6%の大幅減と再び前年を下回った。また、主要建設資材卸売業の売上(7月)も、全般的な建設工事量の少なさを反映し、低調いで推移している。生コン生産(7月)は、公共・民間工事向けともに低調で25.4%の大幅減となった。この間、販売競争が厳しく、市況は低迷が続いている。木材関係も、製材品は住宅建設の不振から生産・出荷とも引き続き低調。この間、市況は原木は供給減からやや強含む一方、製品は保合